



ハートセンター5F から見える  
長崎駅側の風景

## 点字プリンター・点訳ソフトが新しくなりました！

ハートセンターには、文書を点字化するための点字プリンターがあります。最近新しくなった点字プリンター・点訳ソフトについて、視覚障害リハビリテーション指導員の古場さんにインタビューしました！！

### ★誰にどういう目的で使いますか？

ハートセンターの利用者さんに教材をお渡しする時やお知らせなどをする際の情報保障の手段の1つとして使用しています。

実際に使用しているところです ✨

### ★どうやって使いますか？

点訳ソフト（ハートコミュニケーション21）を使用して、データの取り込みや編集を行って点字化します。

### ★新しくなって変わったことはありますか？

点字と一緒に墨字（紙に印刷または書かれた文字のこと）を印刷できるようになり、印刷の時間も倍以上早くなりました。

### ★どこにありますか？

5F 図書室 対面朗読室にあります。





# 相談支援のお仕事



今回は、当センター1階にある支援課で、主に相談支援業務に携わっている職員を紹介します。  
すでに当センターをご利用されている方の中にも、1階の事務所は何をしているところなんだろうと思っている方も多いのではないのでしょうか？

今回は、どんな職種の方がいて、どんなお仕事をしているのかをご紹介します♪

## 小児担当の相談員



現在、社会福祉士4名で担当しています。  
当センターの発達外来や小児整形の診察のご相談、医療・福祉の制度のご案内などを行っています。  
また、地域の保育園等や学校、福祉の事業所等とも連携を取りながら、お子様の支援を行っています。  
最近、保護者からお子様の発達の事での相談の件数が増えてきております。ひとつひとつ丁寧に相談対応ができるように心がけております。

## 成人担当の相談員



現在、社会福祉士2名で担当しています。  
当センターの機能訓練事業やA型センター利用者への相談支援、地域で生活する方の一般相談支援、計画相談などを行っています。  
福祉制度の紹介や各種情報提供、関係機関との連絡・調整しながら、障害があっても皆様が地域で安心、安全に生活できるよう支援をしています。  
ハートセンターでの活動について知りたいと思っている方もぜひぜひお気軽にご相談ください。

## 就労担当の相談員



長崎市障害者就労支援相談所では、様々な障害をお持ちの皆さんの「働きたい」「社会に出たい」という希望に応えられるようお話をうかがい、具体的に提案させていただいています。今まで全く働いた事、外に出た経験がない方も、必ず働く場があります。  
また、今働いているけど、仕事のこと、人間関係、生活のことなどで悩んでいて困っている方の相談にも、じっくりお話を聞き対応しています。  
まずは、気軽に話に来られませんか。

## 聞こえない・聞こえにくい方々の担当



聴覚言語相談員1名と手話通訳者2名が担当しています。  
聴覚障害の方々の相談や様々なケースに対応し、必要に応じて病院、介護施設、事業所等にも同行します。  
月に1回、聴覚障害の方々を対象に生活支援事業を行っています。手話ができるスタッフと一緒に、風船バレーやゲーム等で楽しく交流しています。  
また手話の習得を希望する難聴者・中途失聴者及び家族等に手話の講習も行っていきます。

## 見えない・見えにくい方々の担当



視覚障害リハビリテーション指導員(歩行訓練士)が担当しています。  
見えない・見えにくいと感じている方は、どなたでも相談できます。日常の困りごとの解決や、個々のニーズに合わせた白杖歩行訓練、グループの点字訓練、交流の場の提供等を行っています。  
また必要に応じて、関係機関と連携を取りながら相談対応(訪問も可能)をしています。

## 盲ろうの方々の担当

視覚・聴覚の担当がチームで支援します。月に1回の視覚聴覚重複障害者生活支援事業や施設訪問、個別の訓練等で、孤立しがちな盲ろうの方々の日常の支援を行っています。

# ご活躍されています！



## えぐちゆうり 江口侑里さん



センターで訓練している侑里さん(4歳ごろ)

江口侑里さん(以下侑里さん)は、3歳から19歳頃までハートセンターに通われていた方です。この度、車いすバスケットの日本代表として、2024パリパラリンピックに出場されましたのでご紹介させていただきます。

侑里さんの幼少期の作文には、『いろんなスポーツをして、すべてやめてしまったけど、バスケは、左手を使うし、走るし、楽しいからやめられません。』というフレーズがありました。

その大好きなバスケを続け、パラリンピックという大舞台に立たれました。

車いすバスケで活躍している侑里さん(現在)



### <侑里さんのお母様からのコメント>

「3歳で、脳梗塞の後遺症と診断された時には、人見知りもひどく、この先どう育てていけばよいかの不安だらけでした。しかし稲山先生他、リハの先生方に不安なことは相談しながら、やれること、したいこと何でもしようと家族とも話をしました。今輝いている侑里に、これからも、輝き続けてほしいと思っています。」

# ハートセンター文化祭

開催日時：令和6年11月17日（日） 9：40～15：00

場 所：長崎市障害福祉センター 3階体育室他

ハートセンター利用者の日頃の活動の成果を発表するステージや作品展示の他、福祉施設で作られた雑貨やパン等の販売（はあと屋出張販売）も予定しています。

※11/1（金）～30（土）期間中は、作品や団体紹介をハートセンター3階、5階に展示します。



長崎市観光大使  
長崎のご当地アイドル

## Milk Shake(ミルクセーキ)

### 瓊浦高校

### エイサー・和太鼓部

## ステージゲスト



前年度の文化祭はこのようなステージや展示物がありました！



発行：社会福祉法人 長崎市社会福祉事業団 広報委員会  
住所：〒852-8104 長崎市茂里町 2-41  
TEL：095-842-2525 FAX：095-842-2568  
ホームページ URL：<http://www.nc-swc.or.jp>  
発行日：令和6年10月1日

↓HPはこちら

